

様式1 水槽診断結果報告書

殿

報告書NO.

年 月 日

水槽診断結果報告書

水槽の耐震診断・劣化診断について、結果を下記にご報告いたします。

建物の名称			
住 所			
管 理 者	氏 名		
	住 所		
対 象 水 槽	用 途		
	メーカー名		
	水 槽 型 式	☐ 一体成型型	☐ 球形 ☐ 円筒 ☐ 角形
		☐ パネル式ボルト組立形	☐ 角形
	サ イ ズ	× × H	
	容 量	m ³	
	診 断 士	会 社 名	
氏 名			
住 所			
TEL.			
診断実施日		年 月 日	
登録番号		NO.	
総合所見			

水 槽 診 断 書

作成日 年 月 日
 会社名
 作成者
 登録番号

1/2

依頼者名						
件 名			建物用途			
所 在 地						
水槽の概要	設置年	年	サイズ	× ×	容量	m ³
	耐 震	0.3 ・ 2/3 ・ 1.0 ・ 1.5 ・ 2.0			保温	単板 ・ 複合板
	用 途	受水槽 ・ 高置水槽 ・ その他 ()				
	種 類	☐ パネル式ボルト組立形 ☐ 一体型 ☐ その他 ()				
	設置場所	上層階／屋上／塔屋 ・ 中間階／地階、1階 ・ 屋外				
架台の種類	形 状	平架台 ・ 高架台		仕上げ	溶融亜鉛めっき ・ 塗装 ・ その他	
アンカーボルト	種 類	埋め込み ・ 後打ち		サイズ	M12・M16・M20	数量

(耐震診断)

診 断 項 目	診 断 項 目	耐震適否
本 体 の 仕 様	1.本体の耐震仕様はよいか	適 ・ 不適
	2.本体の傾きはないか	無 ・ 有
	3.異常な変形、撓みはないか	無 ・ 有
	4.亀裂、損傷はないか	無 ・ 有
接続配管	5.変位吸収継手が使用されているか	適 ・ 不適
	6.変位吸収継手に劣化や損傷はないか	無 ・ 有
	7.変位吸収継手の近くで配管は固定されているか	適 ・ 不適
	8.長い配管の場合、中間に支持を取っているか	適 ・ 不適
	9.水槽内部配管は堅固に支持固定されているか	適 ・ 不適
	10.緊急遮断弁などの配慮はなされているか	適 ・ 不適
機器類・付属品類 の取付状態	11.機器類・付属品類に腐食劣化や損傷はないか	無 ・ 有
	12.機器類・付属品類は緩みなく堅固に取り付けられているか	適 ・ 不適
架 台	13.構成部材は必要強度を満足しているか	適 ・ 不適
	14.異常なねじれや傾きはないか	無 ・ 有
	15.架台上面のレベルは出ているか	適 ・ 不適
	16.腐食などの劣化や損傷はないか	無 ・ 有
据付ボルト	17.サイズ・本数は必要強度を満足しているか	適 ・ 不適
	18.腐食などの劣化はないか	無 ・ 有
	19.据え付けボルトのゆるみはないか	無 ・ 有
コンクリート基礎	20.躯体と一体構造になっているか	適 ・ 不適
	21.形状、安定性、基礎巾はよいか	適 ・ 不適
	22.異常な割れ、亀裂、傾きなどはないか	無 ・ 有
基礎へのアンカー ボルト	23.サイズ、本数は必要強度を満足しているか	適 ・ 不適
	24.アンカーボルトの緩みはないか	無 ・ 有
	25.レベル調整ライナーの未挿入はないか	無 ・ 有
	26.腐食などの劣化はないか	無 ・ 有

コメント

☐耐震機能は十分です。

☐耐震機能は不十分です。

耐震適否で不適または有が1つでもあれば不十分とします。

(劣化診断)

パネル式ボルト組立型

2/2

部位		診断項目	判定基準による判定値				重要度	点数	処置方法
槽本体	天板・側板 底板/パネル (外面)	1. 変形の有無	5	・	3	・	1	4	・パネルの交換、 ・補修または塗装
		2. ひび割れ、亀裂の有無	5	・	3	・	1	4	
		3. 表面劣化度	5	・	3	・	1	4	
		4. 汚れ	5	・	3	・	1	3	
	マンホール	5. ハッチのがた・破損の有無	5	・	3	・	1	3	・ハッチの交換
		6. パッキンの脱落・破損の有無	5	・	3	・	1	3	・パッキンの交換
		7. 施錠の錆付・破損の有無	5	・	3	・	1	3	・錠前の取付, 交換
水槽外部	補強材	8. 錆状態の程度	5	・	3	・	1	3	・補強材、ボルトの交換 又は補修
		9. 変形の程度	5	・	3	・	1	2	
		10. ボルトの錆付、破損の有無	5	・	3	・	1	3	
	取出口	11. 変形、傾きの有無	5	・	3	・	1	2	・補修又は交換
		12. 漏水状態の有無	5	・	3	・	1	2	
	外梯子	13. 錆付、破損の有無	5	・	3	・	1	3	・交換
	電極座	14. カバーの破損	5	・	3	・	1	3	
通気管	15. 防虫網の破損	5	・	3	・	1	3		
水槽内部	内部補強材	16. 錆、破損の有無	5	・	3	・	1	3	・補強材、ボルトの交換 又は補修
		17. 変形の程度	5	・	3	・	1	3	
		18. ボルトの錆付、破損の有無	5	・	3	・	1	3	
	内梯子	19. 破損の有無	5	・	3	・	1	1	・内梯子の交換
組立ボルト	外部ボルト	20. 錆付、破損の有無	5	・	3	・	1	3	・外部ボルトの交換又は 増し締め
		21. 締付可否	5	・	3	・	1	2	
	内部ボルト	22. 錆付、破損の有無	5	・	3	・	1	3	・内部ボルトの交換又は 増し締め
		23. 締付可否	5	・	3	・	1	2	
シール材		24. 漏水状況の程度	5	・	3	・	1	4	・シール材の交換
架台	25. 錆び状態の程度		5	・	3	・	1	3	・レベル修正 ・ボルトの交換
	26. 傾きの状況、程度		5	・	3	・	1	1	
	27.組立ボルトの 錆付、破損の程度		5	・	3	・	1	3	
アンカーボルト		28. 錆付、破損の程度	5	・	3	・	1	3	・補修又は交換
合計									

(判定基準)

劣化状態

5: ひどい

3: ややひどい

1: 現在問題なし

(保全診断処置)

最終評価は診断評価点数(判定値×重要度の合計)と設置年数で現状維持、更新計画、更新を評価する。

診断評価	部分補修又は現状維持	更新計画	更 新	該当する項目にレ点を記
	111	174		
設置年数	部分補修又は現状維持	更新計画	更 新	該当する項目にレ点を記
	12年	15年		
備考				

様式2 水槽診断書

水 槽 診 断 書

作成日 年 月 日
 会社名
 作成者
 登録番号

1/2

依頼者名						
件 名			建物用途			
所 在 地						
水槽の概要	設置年	年	サイズ	× ×	容量	m ³
	耐 震	0.3 ・ 2/3 ・ 1.0 ・ 1.5 ・ 2.0			保温	単板 ・ 複合板
	用 途	受水槽 ・ 高置水槽 ・ その他 ()				
	種 類	☐ パネル式ボルト組立形 ☐ 一体型 ☐ その他 ()				
	設置場所	上層階／屋上／塔屋 ・ 中間階／地階、1階 ・ 屋外				
架台の種類	形 状	平架台 ・ 高架台	仕上げ	溶融亜鉛めっき ・ 塗装 ・ その他		
アンカーボルト	種 類	埋め込み ・ 後打ち	サイズ	M12・M16・M20	数量	

(耐震診断)

診 断 項 目	診 断 項 目	耐震適否
本 体 の 仕 様	1.本体の耐震仕様はよい	適 ・ 不適
	2.本体の傾きはよい	無 ・ 有
	3.異常な変形、撓みはない	無 ・ 有
	4.亀裂、損傷はない	無 ・ 有
接続配管	5.変位吸収継手を使用されている	適 ・ 不適
	6.変位吸収継手に劣化や損傷はない	無 ・ 有
	7.変位吸収継手の近くで配管は固定されている	適 ・ 不適
	8.長い配管の場合、中間に支持を取っている	適 ・ 不適
	9.水槽内部配管は堅固に支持固定されている	適 ・ 不適
	10.緊急遮断弁などの配慮はなされている	適 ・ 不適
機器類・付属品類 の取付状態	11.機器類・付属品類に腐食劣化や損傷はない	無 ・ 有
	12.機器類・付属品類は緩みなく堅固に取り付けられている	適 ・ 不適
架 台	13.構成部材は必要強度を満足している	適 ・ 不適
	14.異常なねじれや傾きはよい	無 ・ 有
	15.架台上面のレベルは出ている	適 ・ 不適
	16.腐食などの劣化や損傷はない	無 ・ 有
据付ボルト	17.サイズ・本数は必要強度を満足している	適 ・ 不適
	18.腐食などの劣化はない	無 ・ 有
	19.据え付けボルトのゆるみはない	無 ・ 有
コンクリート基礎	20.躯体と一体構造になっている	適 ・ 不適
	21.形状、安定性、基礎巾はよい	適 ・ 不適
	22.異常な割れ、亀裂、傾きなどはない	無 ・ 有
基礎へのアンカー ボルト	23.サイズ、本数は必要強度を満足している	適 ・ 不適
	24.アンカーボルトの緩みはない	無 ・ 有
	25.レベル調整ライナーの未挿入はない	無 ・ 有
	26.腐食などの劣化はない	無 ・ 有

コメント

- ☐耐震機能は十分です。
☐耐震機能は不十分です。
 耐震適否で不適または有が1つでもあれば不十分とします。

(劣化診断)

一体型 (円筒形、球形、内部補強なし角形)

2/2

部位		診断項目	判定基準による判定値			重要度	点数	処置方法	
槽本体	天板・側板 底板パネル (外面)	1. 変形の有無	5	・	3	・	1	4	・本体の部分補修または塗装
		2. ひび割れ、亀裂の有無	5	・	3	・	1	4	
		3. 表面劣化度	5	・	3	・	1	4	
		4. 汚れ	5	・	3	・	1	3	
	マンホール	5. ハッチのがた・破損の有無	5	・	3	・	1	3	・ハッチ、パッキン、錠前の交換
		6. パッキンの脱落・破損の有無	5	・	3	・	1	3	
		7. 施錠の錆付・破損の有無	5	・	3	・	1	3	
水槽外部	取出口	8. 変形、傾きの有無	5	・	3	・	1	2	・補修又は交換
		9. 漏水状態の有無	5	・	3	・	1	2	
	外梯子	10. 錆付、破損の有無	5	・	3	・	1	3	・交換
	電極座	11. カバーの破損	5	・	3	・	1	3	
	通気管	12. 防虫網の破損	5	・	3	・	1	3	
水槽内部	内梯子	13. 破損の有無	5	・	3	・	1	1	・内梯子の交換
架台	14. 錆び状態の程度		5	・	3	・	1	3	・レベル修正 ・ボルトの交換
	15. 傾きの状況、程度		5	・	3	・	1	1	
	16.組立ボルトの 錆付、破損の程度		5	・	3	・	1	3	
アンカーボルト		17. 錆付、破損の程度	5	・	3	・	1	3	・補修又は交換
合計									

(判定基準)

劣化状態

5:ひどい

3:ややひどい

1:現在問題なし

(保全診断処置)

最終評価は診断評価点数(判定値×重要度の合計)と設置年数で現状維持、更新計画、更新を評価する。

診断評価	部分補修又は現状維持	更新計画	更新	該当する項目にレ点を記
	☐ 67	☐ 106	☐	
設置年数	部分補修又は現状維持	更新計画	更新	該当する項目にレ点を記
	☐ 12年	☐ 15年	☐	

備考